

## 2021年 第9回カナリヤ映画祭開催についてのご挨拶

私たちの命を支える食物、それを生み出す農業を何千年前から人は行ってきました。日本では縄文時代頃から始まっています。そして、少しでも多くて美味しい食物の為に多くの改良が行われ現在の農業があります。しかし、農業は自然からの恵みを元に成り立っているという重要なことが忘れ去られているのではないのでしょうか。今回、映画を通じて農業と自然について考えてみてはどうかと思います。9/18は子供でも楽しめる美しく楽しい映画を用意しました。

本宮の映画文化を継承する会 代表 本田 裕之

### 9/18(土) <<上映作品紹介>>

#### 「ソング・オブ・ザ・シー 海の歌」

制作:2014年/アイルランド・ルクセンブルグ・ベルギー・フランス・デンマーク合作/93分/アニメーション

監督:トム・ムーア 出演(声):(ベン)本上まなみ、(コナー)リリーフランキー 他

イギリスの隣の国アイルランドは神話や民話が数多く残り、今でも妖精が住んでいるとも言われています。この映画はそんなアイルランドで妖精と人間の間に生まれた兄妹の冒険を描いています。ある日、妹のシアーシャがフクロウの魔女に連れ去られてしまい、兄のベンは妹を救おうとして妖精の国へ迷い込んでしまいます。監督はアイルランド出身のトム・ムーア、アイルランドという土地が生み出したその独特で美しい映像は必見です。第87回アカデミー賞で長編アニメーション賞にノミネートされました。その他「ブレンダンとケルズの秘密」「ウルフウォーカー」「ブレッドウィナー」などを制作しているトム・ムーア監督の第2作です。

#### 「こころの山脈」

制作:1965年/日本/本宮方式映画制作の会/112分 監督:吉村公三郎 出演:山岡久乃、宇野重吉

本宮町民によって制作された映画です。

### 9/19(日) <<上映作品紹介>>

#### 「花のあとさき ムツばあさんの歩いた道」

制作:2020年/日本/ドキュメンタリー/112分 監督:百崎満晴

埼玉県秩父市吉田太田部檜尾は山間部の小さな集落で、限界集落の仲間になっている。ここに住んでいる小林ムツさんと夫の公一さんは二人の生活を支えてくれた段々畑に花を植え始めた。「長い間お世話になった畑が荒れ果ててくのは申し訳ない。せめて花を咲かせて山に還したい…」暮らす人が年々いなくなる小さな村は、春、色とりどりの花に包まれた。生きること、そのための農業、それらは自然の恵みがあればこそなのではないでしょうか。NHKで放送されたドキュメンタリー「花のあとさき」を映画化したものです。

#### 「震友～大切な命を守りたい～」

製作:2021年/福島県立本宮高等学校生徒/10分

毎年、参加して下さる本宮高校、今年はどんな作品が出来上がったでしょうか?

#### 「ビッグ・リトル・ファーム 理想の暮らしのつくり方」

制作:2018年/アメリカ/ドキュメンタリー/91分 監督:ジョン・チェスター

ドキュメンタリー映画制作者の夫と料理研究家の妻が愛犬トッドのために思いついた農場経営。しかし、そこに広がっていたのは200エーカー(東京ドーム約17個分)もの荒れ果てた農地だった。多様な生物が集まる循環型の農場を作りたいと考えた二人は大自然の厳しさに翻弄されながらも、そのメッセージに耳を傾け、命のサイクルを学び、そして、最後にはアプリコット、桃、プラムなど200種類もの農産物が育ち、その横で牛や羊、鶏など様々な生き物がのびのびと動き回る美しい農場を創りあげていった、自然を愛する夫婦が夢を追う8年間の奮闘を描いた感動の軌跡。

#### 「工作 黒金星と呼ばれた男」

制作:2018年/韓国/137分 監督:ユン・ジョンビン 出演:ファン・ジョンミン、イ・ソンミン、チョ・ジヌン

韓国と北朝鮮は同じ民族であり、昔は一つの国でした。しかし、歴史の渦に巻き込まれ、朝鮮戦争を経て二つの国となり、その戦争はまだまだ完全に終結していません。1992年北朝鮮の核開発が問題になる中、それを調査に韓国から送られたスパイ(黒金星)はスパイ活動の中で貧困に苦しむ北朝鮮の現状を知り、二つに割かれた朝鮮民族融和を進めようとしませんが、保守から革新への激しい大統領選挙にからんだ韓国政治の腐敗した渦に飲み込まれ……。スパイ映画として、近くて遠い韓国と北朝鮮の関係を知る映画として、ぜひご覧ください。映画を観た後では、目から鱗で二つの国の関係が全く違って見えます。



#### ■新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ご来館の際にご協力をお願いしております。

- 咳エチケットのため「マスク着用」をお願いします。
- 発熱、咳などの症状がある方は、ご入場をお断りしています。
- 入館の際に、手指の消毒と体温確認をお願いしています。
- 万が一の感染者発生に備え、お名前ご連絡先等のご記入をお願いします。

「本宮の映画文化を継承する会」への募金、入会をお願いしております。  
ご協力いただける方は右記まで、お気軽にご連絡ください。

「事務局」 阿部写真館  
TEL.0243-34-2175